奈良県感染症情報

令和５年 第43週(10月23日～ 10月29日)
奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)
https://www.pref.nara.jp/27874.htm TEL:0744-47-3183

咽頭結膜熱 警報発令中！

今週の概要

- アデノウイルスについて

インフルエンザ注意報発令中です！

❖定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患)❖

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	12.67	(9.91)	↑	↑	↑	↑
2	咽頭結膜熱	5.09	(5.47)	↗	↑	↗	↘
3	A群溶連菌咽頭炎	3.74	(3.56)	→	→	→	→
4	感染性胃腸炎	3.35	(2.65)	↗	→	↑	↑
5	新型コロナウイルス感染症	2.55	(2.76)	↓	↓	↓	↓

発生状況：大流行　流行　やや流行　少し流行　散発　(疾患毎に、基準値を定めています。)
※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。
増減：過去５週間平均数と比べたときの変化　↑↑急増、↑増加、↗やや増加、→横ばい、↘やや減少、↓減少

❖県内概況❖

第43週のインフルエンザの定点あたり報告数は12.67と注意報基準値の「10」を超え、県全域での流行が見られます。

新型コロナウイルス感染症の定点あたり報告数は2.55で、引き続き動向を注視しています。

咽頭結膜熱(プール熱)の定点当たり報告数は5.09で、依然として警報基準値を大きく上回っています。特に中和地区西部では定点あたり報告数が17.83で、顕著な地域流行となっています。

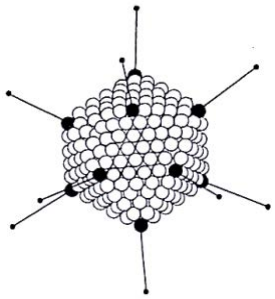
A群溶連菌咽頭炎の定点あたり報告数も3.74で、中和地区西部における地域流行が継続しています。

インフルエンザをはじめとする呼吸器感染症の流行が続いています。主な感染経路は、飛沫感染または接触感染とされています。飛沫感染防止のため咳エチケット、手洗い、換気、距離、マスクの適切な着用といった基本的な感染対策を続けましょう。また、接触感染の防止には家庭内でのタオルの共用を避けるなどの対策が有効です。

❖アデノウイルスについて❖

今年は、咽頭結膜熱が全国的に流行しています。奈良県でも第39週に警報基準値を超えて以来、顕著な流行となっています。原因ウイルスについて見てみましょう。

アデノウイルス科マストアデノウイルス属のヒトアデノウイルスは、エンベロープをもたない2本鎖DNAウイルスで、現在のところAからGの7種に分類され、非常に多くの型があります。ウイルス構造は、正20面体のタンパク構造の内部に2本鎖の遺伝子DNAを持ち、各頂点から突起が出た形をしています。種・型によって咽頭結膜熱のほか、流行性角結膜炎や感染性胃腸炎、出血性膀胱炎、さらには肝炎など多様な疾患の原因になります。



アデノウイルスの構造(※)

咽頭結膜熱を起こすのは主にB種の3型で、他にC種の1型、2型、5型及びE種の4型なども原因になります。感染経路は接触感染及び飛沫感染が主で、有効な治療薬はなくエタノールによる消毒も効きづらいため、手洗いが感染予防には重要となります。汚染された物や環境の消毒には、次亜塩素酸ナトリウムの含まれる消毒薬が有効です(塩素系漂白剤を水で薄めたものでも代用できます)。

保健研究センターでは、県内医療機関で採取された今年の咽頭結膜熱患者検体からB種の3型ウイルスを複数検出し、感染性胃腸炎患者からはF種の41型ウイルスを検出しています。今後も、患者情報と病原体情報の両面から感染症の発生動向調査を続けます。

※国立感染症研究所感染症疫学センター「咽頭結膜熱・流行性角結膜炎検査診断マニュアル」(第3版)より引用

❖定点把握感染症報告状況❖

令和 5 年 第 43 週 10 月 23 日 ～ 10 月 29 日

保健所別報告数	奈良県	北部		中部		南部
		奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野
インフルエンザ／COVID-19定点数	55	14	14	11	10	6
インフルエンザ	697 (12.67)	194 (13.86)	159 (11.36)	159 (14.45)	155 (15.50)	30 (5.00)
新型コロナウイルス感染症	140 (2.55)	26 (1.86)	42 (3.00)	17 (1.55)	33 (3.30)	22 (3.67)
小児科定点数	34	9	9	7	6	3
RSウイルス感染症	1 (0.03)		1 (0.11)			
咽頭結膜熱	173 (5.09)	17 (1.89)	13 (1.44)	31 (4.43)	107 (17.83)	5 (1.67)
A群溶連菌咽頭炎	127 (3.74)	12 (1.33)	25 (2.78)	7 (1.00)	78 (13.00)	5 (1.67)
感染性胃腸炎	114 (3.35)	26 (2.89)	26 (2.89)	29 (4.14)	24 (4.00)	9 (3.00)
水痘	4 (0.12)	1 (0.11)	1 (0.11)	2 (0.29)		
手足口病	10 (0.29)	3 (0.33)	3 (0.33)	1 (0.14)	3 (0.50)	
伝染性紅斑						
突発性発しん	7 (0.21)	2 (0.22)	1 (0.11)	2 (0.29)	1 (0.17)	1 (0.33)
ヘルパンギーナ	3 (0.09)	2 (0.22)				1 (0.33)
流行性耳下腺炎						
眼科定点数	10	3	3	2	2	0
急性出血性結膜炎						
流行性角結膜炎	7 (0.70)	2 (0.67)	1 (0.33)		4 (2.00)	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1
細菌性髄膜炎						
無菌性髄膜炎						
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)				1 (1.00)	
クラミジア肺炎						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)						

上段 :報告数
(下段):定点当たり報告数 報告数÷定点数

❖全数把握感染症報告状況❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核7件(奈良市2件、郡山3、中和1、吉野1)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(郡山1)
5類感染症	アメーバ赤痢1件(中和1) カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(奈良市1) 梅毒2件(奈良市1、中和1)

❖入院基幹定点報告状況❖

インフルエンザ	4	新型コロナウイルス感染症	14

基幹定点医療機関(6施設)の合計数を掲載しています

✤第43週のトピックス✤

インフルエンザが注意報レベルの基準値を超過(奈良県)

https://www.pref.nara.jp/item/301010.htm

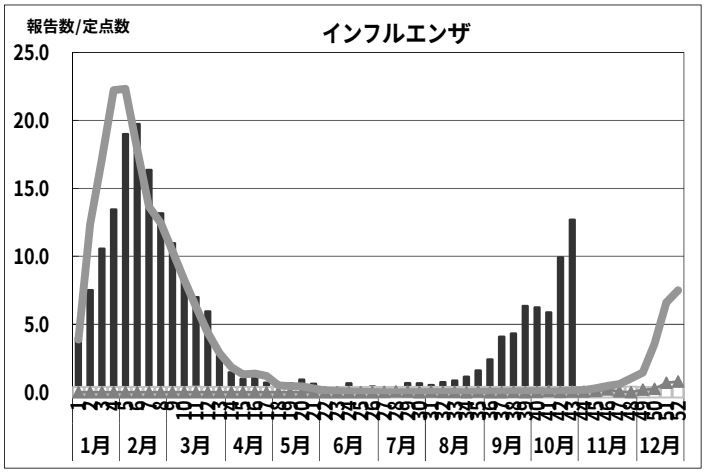
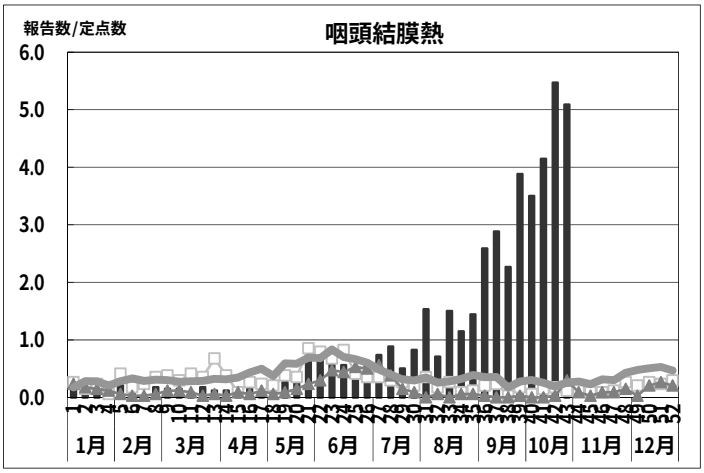
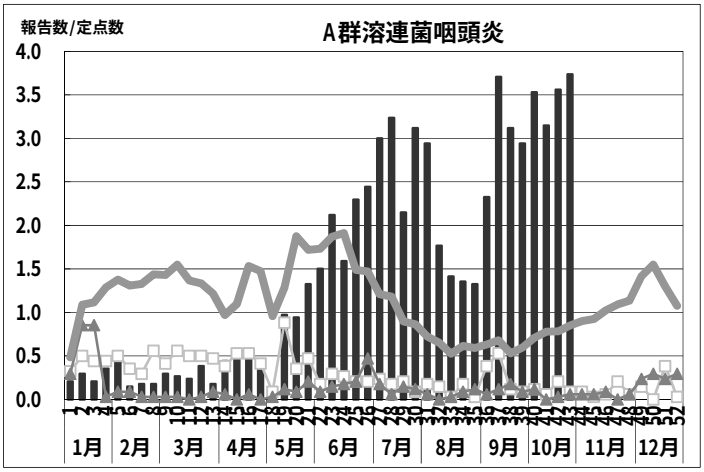
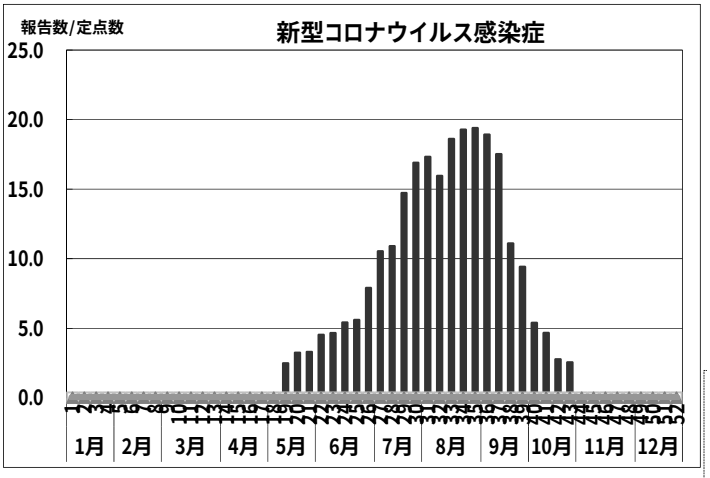
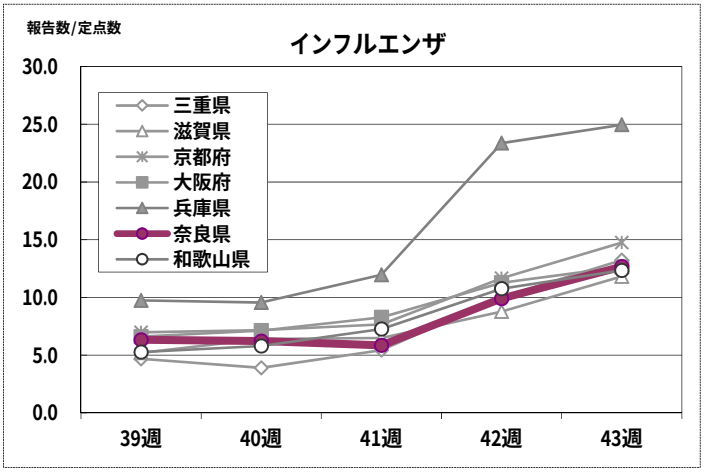
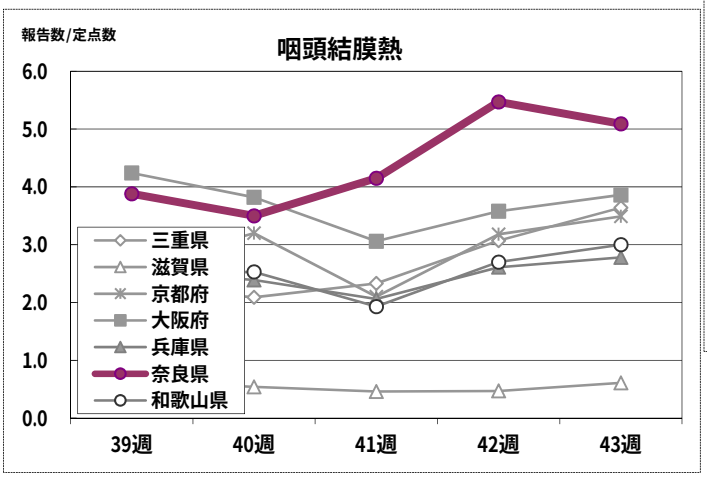
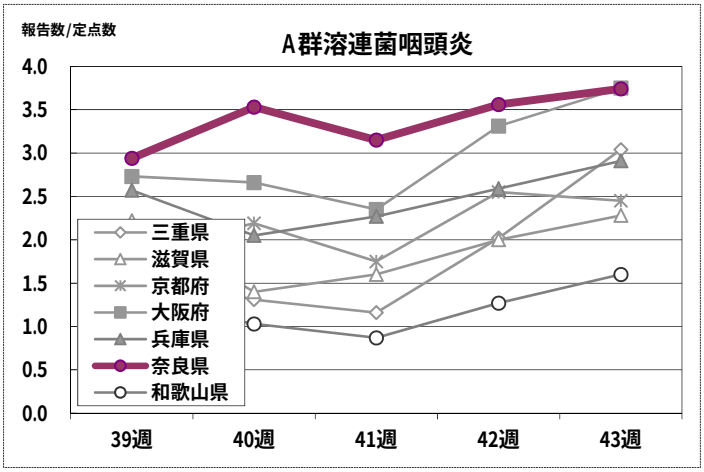
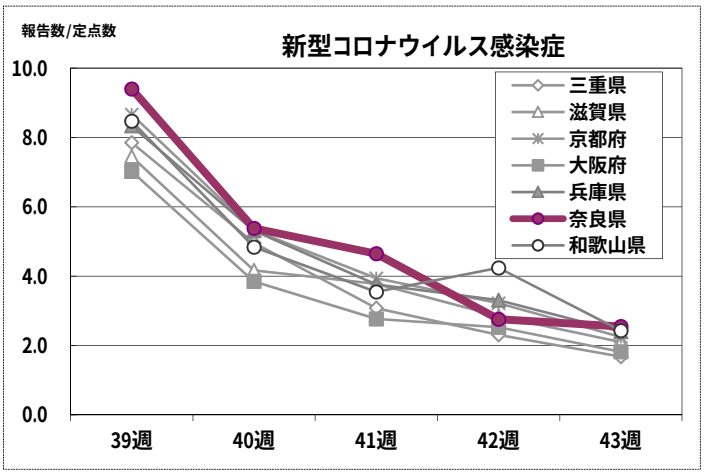
※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		2	10	8	7	15	15	21	28	28	24	75	47	13	14	16	11	4	2	1	341	6106
	女		1	5	8	11	14	20	23	23	25	24	73	29	16	27	28	12	11	4	2	356	5211
新型コロナウイルス感染症	男			4	1			1		2		2	10	3	4	2	9	12	8	11	8	77	6523
	女	2	1	1			1	3	1	1	1	1	4	8	4	5	8	6	9	4	3	63	7381
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-							合計	累計
RSウイルス感染症	男																						1059
	女				1																	1	913
咽頭結膜熱	男		2	9	11	19	19	16	8	7	4		4									99	861
	女			10	7	14	15	13	9	2	1	1	2									74	718
A群溶連菌咽頭炎	男		1	3	7	5	6	11	6	13	2	3	7									64	1223
	女			4	1	7	10	7	14	10	2	2	3	2	1							63	984
感染性胃腸炎	男		3	16	12	8	5	4	6	4	2		4		4							68	3715
	女		3	15	6	5	4	3	5					1	4							46	3012
水痘	男								1			1										2	67
	女						1						1									2	43
手足口病	男		1	4	1			1														7	266
	女			2	1																	3	194
伝染性紅斑	男																						5
	女																						8
突発性発しん	男			1	1																	2	209
	女		1	2			2															5	174
ヘルパンギーナ	男				1		1															2	886
	女											1										1	733
流行性耳下腺炎	男																						16
	女																						21
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-		合計	累計
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						3
流行性角結膜炎	男			1						1	1								1			4	125
	女					1										2						3	126
年齢区分	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-					合計	累計
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						6
無菌性髄膜炎	男																						5
	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男				1																	1	3
	女																						
クラミジア肺炎	男																						
	女																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						
	女																						1

❖注目疾患の動向❖全て定点当たり報告数

R5　R4　R3　過去10年平均